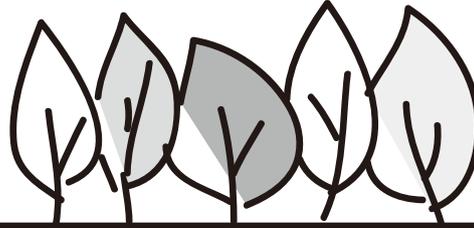




ビレジサポート

広報第 13 号



発行日 2013年7月20日
発行 ビレジサポート
責任者 浜崎 達彦

～ NPO法人化に向けての報告～

現在のビレジサポートは任意団体として活動していますが、近く、社会的に認められるNPO法人の認定を千葉県に申請し、10月には法人化する予定でいます。任意団体の設立に賛同いただいた多くの発起人の方々も、そのままNPO法人の発起人としてご賛意を頂きました。また、私が個別にご説明させていただいた会員の皆さんからも、ご賛意を頂いています。

ビレジサポートと同様な活動を展開するほとんどの団体はNPO法人として各県の認定を受けています。これらの団体の多くが法人格を取得していることにより、自治体、企業から受託事業を行いながら財務基盤を強化しつつ、高齢者等へのサポートサービスの持続性を図っているのが現状です。

ビレジサポートも寄付、助成金や会員の皆さんからの会費だけで持続性を保つのは困難です。幸いにも、事業・開発部の努力により、企業からの事業受託等の具体化が進行し始めております。現時点で法人格を取得することにより、社会的信用度を増し、受託による財務基盤を図る予定です。また、定款を作成し、団体の活動の規律を明確にすることにより、会員の皆さんがより一層、安心できる形を作り上げていきます。

ビレジサポート代表 浜崎 達彦

＜ NPO 法人設立のスケジュール ＞

○設立目標時期：H25年10月

H25年6月「NPO法人設立のための発起人総会」開催。

同年7月「NPO法人設立総会」開催。

決議後、正式に諸手続きを開始＝議事録、設立趣意書、定款、2年分の事業計画・予算など提出。

(申請先：千葉県環境生活部県民交流・文化課)

○現行組織との関係：

現行組織「任意団体ビレジサポート」の会員、会員の権利・義務、財産などを全て「特定非営利活動法人ビレジサポート」に移管(継承)する。移管(継承)完了後、速やかに現行組織を廃止する。

Q なぜ、今NPO法人なの？

当会の収入は現在、会費、管理運営費などと自治会、柏市、東大からのご支援で成り立っています。自治会は 私達の実績次第、柏市からは今後2年補助金受給の可能性があります。来年度以降は不明、一番金額の多い東大からのご支援は本年度限りです。又秋に企業等からの受託業務が見込まれますが、信頼して契約をして頂ける法人格が必要です。

Q NPO法人で何が変わる？

法律で認知された法人になるため、社会的信用が増し

1. 契約主体になれる
2. 自治体、企業などから事業を受託し易くなる
3. 会費・補助金・寄付金が集めやすい
4. 宣伝効果がある

一方、

1. 官公庁への書類の届け出
2. 利益が出れば法人税等税金がかかる
3. 情報公開義務の発生等が生じ、より一層公正・透明な活動が求められる。

Q 会員制はどうなるの？

現在の会員制と全く変わりません。各会員の皆様の会員資格、権利(一般人より安くサービスを受けること、会報を受け取る事など)・義務(会費納入)等、全て新法人に引き継がれます。又、是を機に会費が上る事はありません(年会費1,200円、途中入会者は月100円)。

活動報告

2013年度の4～6月までの各部の活動の様子をご紹介します。

サービス活動件数
2013年4～6月
33件

会員数
2013年6月末現在
145名

助け合い活動部

「助け合い活動部」として機能し始めて、早3か月余が過ぎましたが、これまでの実績としては、まだまだ規模的には小さいながらも着実に活動が増えつつあります。ただ、サービス提供の協力者の皆様には従来の水遣り、草取り、ごみ出し等の他に追加項目まで申し出ていただきましたが、まだまだご出勤願う状況には至っていません。

ビレジ住民の皆様のほとんどが自ら対処されている証であり、これ以上の喜びはないと思います。しかしながら、もし何かお手伝いが必要なことがありましたら、電話1本でご相談に応じさせていただき体制は変わっておりませんのでお気軽にお声をかけていただきたいと思います。

電話・FAX 7106-5117

例えばこんなことでも。

- ごみ当番代行
- 粗大ごみ処理手伝い
- 病院・役所同行
- 写真の技術
- 重い家具等の移動
- 器具・建具等の簡単な修理
- 調理のお手伝い
- パソコン・スマホの使い方
- 囲碁・将棋・麻雀の相手
- お花の育て方

サービスの協力者の皆様との懇談会のお知らせ

下記の通りサービス協力者の皆様との懇談の場を設けたいと考えておりますので、助け合い活動部の協力者としてご登録いただいた方々には是非ご参集いただき忌憚のないご意見等を頂戴したく思います。



事務所便り

記

日時：2013年7月25日（木）
10:00～12:00
場所：はなみずき
目的：現状の説明他
(詳細は追ってお届けします)

事業・開発部

ビレジサポート剪定団活動中！！

4月サービス開始から現在まで、20軒の剪定実施。仕上がりにご満足いただいた笑顔が剪定団員の喜び、次の仕事への活力の源です。季節は庭木成長の真っ最中。お申しつけをお待ちしています！3月実施の「庭木剪定講習会」に参加したメンバーを中心に剪定団員は目下18名。ご要望も多いことから、第二回目の講習会を企画中です。剪定は生きている庭木と向き合う芸術、基本的な知識と技術で自宅の庭の手入れ、人のお役に立てる喜び、屋外で身体を動かすことで健康増進にも効果抜群、皆様のご応募をお待ちします。

周辺地域の事業受託推進中！！

事業・開発部は柏ビレジだけでなく、周辺地域での様々な活動や事業に積極的に参画する役割を担っています。目下のところ、・総務省超高齢社会づくり推進事業の一環である「歩行速度モニター」事業への参画、三井不動産が運営する「柏の葉遊歩道の管理」事業の受託、・柏市公園管理課からの「柏ビレジ緑道の剪定、除草、清掃」事業の受託などに向け、鋭意努力中です。詳細はいずれご報告いたします。

「家庭菜園主」募集続行中！！

4月に募集開始以来、数軒の方が「家庭菜園主」になりました。スペースはまだ空いています。ご希望の方はビレジサポートまでお申込み下さい。(04-7106-5117)